

西区体育館スポーツ教室

■西区体育館スポーツ教室

対象	講習名	時間	期間・曜日・回数	定員	受講料※1	
一般	卓球	中級	午前9時30分～11時	11月17日～12月20日(火)/(水)全10回	30人	6,100円 (4,800円)
	テニス	入門	午後3時～4時30分	11月2日～12月12日(月)/(水)全10回	各10人	7,400円 (6,000円)
		初中級	午後0時45分～2時15分	11月18日～12月20日(火)/(金)全10回		
		中級	午後2時15分～3時45分	11月18日～12月20日(火)/(金)全10回		
	ソフトテニス	中級	午後1時～2時30分	11月2日～12月12日(月)/(水)全10回	30人	4,100円 (3,300円)
かんたんパワーヨガ		午前11時30分～午後0時30分	11月1日～12月20日(火)全8回	30人	4,100円 (3,300円)	

※ 定員に満たない場合は中止することがあります。
 ※1 受講料のほかに毎回施設使用料が掛かります。受講料の()は、高齢の方(65歳以上)および身体に障がいのある方の料金です。

内容 左表の通り。
 申込 10月18日(火)～20日(木)午前9時～午後9時に直接来館または電話で。定員を超えた場合、21日(金)に抽選を実施。直接来館するか電話で結果を確認してください。
 申込先・詳細 西区体育館・温水プール(発寒5-8) TEL(662)2149

夜間納税相談

日時 10月24日(月)～28日(金) 午後8時まで。
 会場 西区役所2階納税課⑥ 番窓口(琴似2-7)。庁舎裏側職員通用口からお入りください。※来庁される際は、納税通知書、督促状、催告書のいずれかをお持ちください。
 詳細 納税課 TEL(641)2400 (代表)

福祉除雪「地域協力員」募集中

高齢の方や身体に障がいがある方の生活を支援するため、福祉除雪の協力員を募集します。
 内容 道路に面した間口幅1.5m、敷地内は間口から玄関先までの通路幅80cmを除雪(排雪や屋根の雪下ろし、車庫前の除雪はしません)。
 期間 12月1日(木)～来年3月25日(土)。
 活動日・時間 道路除雪が行われた日(除雪が行われない道路は10%以上の降雪があった日)、その日の午前中までに除雪を終了。
 対象 西区在住の個人または西区所在の団体、企業など。
 担当世帯 お近くの世帯を担当していただきます。なお、申込状況により担当世帯がない場合もあります。
 活動費 担当1世帯につき2万1千円(1シーズン)を支給。
 申込 10月31日(月)までに電話またはファクスで(住所・氏名・生年月日・電話番号、団体などは所在地・名称・電話番号・代表者名・担当者名を記入)。

詳細 西区社会福祉協議会 TEL(641)2400内線459、FAX(611)6620



「食」から考える環境問題

高まつています。また、近年「地産地消」ともによく耳にする「フード・マイル」ですが、これは、早さと画一性を売り物とする。また、近年「地産地消」ともによく耳にする「フード・マイル」ですが、これは、早さと画一性を売り物とする。

地産地消とスローフード

「地産地消」とは「地域で生産されたものをその地域で消費する」という考え方で、その取り組みです。現在の日本の食料自給率(供給熱量総合食料自給率IIカロリーを基に計算)は、平成16年度には40%で、食料の6割を海外に依存しており、「地産地消」に寄せる期待が

「フード・マイル」を知っていますか?

1994年、英国の消費者運動家が「生産地から食卓までの距離が短い食料を食べた方が輸送に伴う環境への負荷が少ない」という仮説を前提に提唱した「Food Miles」という概念を、日本の農林水産政策研究所が輸入食料に当てはめ、輸入食料を考える指標として新たに作り出したものが「フード・マイル」です。

フード・マイルの試算(平成12年)

フード・マイル = $\frac{\text{輸入相手国別食料輸入量}}{\text{t} \cdot \text{km}(\text{トン} \cdot \text{キロメートル})} \times \text{輸出国から日本までの輸送距離}$

- 日本のフード・マイル...約5千億 t・km
- 韓国の約3.4倍、米国の約3.7倍
- 国民一人当たりで見ると...約4千 t・km
- 韓国の約1.2倍、米国の約8倍
- 輸入食料の平均輸送距離
約4千 t・km(一人当たりのフード・マイル)
約420キログラム(一人当たりの食料輸入量) ÷ 1万キロメートル弱

注: 1. 農林水産政策研究所試算
2. 対象とした食料の範囲は関税分類第2~4, 7~12, 15~24類の品目
輸入相手国は上位15か国、輸送距離は首都間の直線距離で試算

「地産地消」に寄せる期待が

「地産地消」に寄せる期待が

これをみると、国民一人当たりの食料輸入量は約420キログラムであることから、食料の平均輸送距離は1万キロメートル弱となります。これは、直線距離では東京から米国のシカゴまでの距離に相当します。

フード・マイルの数値が大きいほど、大量の食料を遠距離から輸送していることになり、輸送のための燃料消費による温暖化ガス排出などで、地球温暖化に大きな影響を与えることとなります。

毎日の買い物も、価格や見た目だけで選ぶのではなく、自分の住む場所に近い産地で生産された食品を選び、消費する「地産地消」が、省エネ生活につながるのです。

詳細 西区地域振興課環境活動担当 TEL(641)2400内線256